

下小ブルーの風に乗って！

【令和5年12月8日 第23号 香芝市立下田小学校 校長室発行】

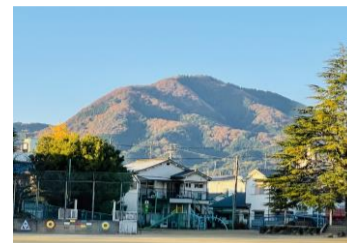


創立記念日に思いを寄せて

12月1日は、下田小学校の創立記念日です。下田小学校は、1874(明治7)年6月16日、下田村・狐井村・五ヶ所村の学校として下田村の真宗寺に開校した「誠弘館(せいこうかん)」と、同年8月25日、逢坂村・北今市村の学校として逢坂村の西念寺に開校した「健業舎(けんぎょうしゃ)」に始まります。では、どうして創立記念日が12月1日なのでしょう。それは、「誠弘館」と「健業舎」の2つが、1886(明治19)年11月に1つになり下田尋常小学校になった後、1892(明治25)年12月1日に、下田の藤山に新しい校舎を造り生まれ変わったことを記念して創立記念日としたからです。【下田小学校百年史より】今年で149歳になる下田小学校は、長い歴史と伝統のある学校です。だから、たくさんの卒業生がいます。来年は、下田小学校の創立150周年を迎えます。そのお祝いの会をするために、たくさんの人々のご協力をいただいて準備を進めています。

現在、下田小学校で学んでいるみなさんは、この歴史と伝統を受け継ぎながら、新しい文化を創る担い手です。この下田小学校の150周年を1つのきっかけにして、下田小学校のこれまでの歴史とこれからの未来について、ぜひ考えてみましょう。そして、自分たちの生きてきた証を刻みながら、よりよい下田小学校にするために力を合わせましょう。

今月の二上山



冬空に映える
錦の二上山です!!

校外学習に行ってきました!!

大阪城公園・大阪城天守閣・ピースおおさか【5年生】

5年生は、戦国時代の舞台の一つである大阪城を見学しました。大阪城公園から見える大阪城の雄姿や天守閣からの眺めを通して、戦国時代の思いをはせる時間を楽しみました。

また、ピースおおさか(大阪国際平和センター)では、大阪空襲について学び、戦争の悲惨さや命の尊さについて考えました。



平城宮跡歴史公園【4年生】

4年生は、奈良の都の平城京の歴史について学ぶために、平城宮跡歴史公園に行きました。奈良の歴史的な建造物といえば、多くの人は東大寺や法隆寺を思い浮かべます。でも、奈良に都があったということを感じ、その都のつくりやまつりごと(政治のしくみ)について学ぶことができたことは、奈良県で暮らす私たちにとって、とても貴重な学習になりました。だから、もっともっと奈良について学びたいと思いました。



奈良県営福祉パーク【3年生】

3年生は、これまで福祉について学習したことを、「見て、触れて、体験しながら学ぼう!」をめあてにして、奈良県営福祉パークに行きました。「見る」「触れる」「やってみる」という実体験は、これまでの学習のことを思い出させるだけでなく、「なるほど、そうだったのか!」と、たくさんの実感をもって帰ることができた学習になりました。



天王寺動物園【2年生】

2年生は、電車に乗って校外学習に行きました。120人を超える集団が、時間通りにやってくる電車を使って、安全に、正しく、周りの人たちの迷惑にならないように、行動できるかどうかを学習のめあてにしました。

天王寺までの移動は、とても疲れましたが、大きなトラブルもなく、学校へ無事に帰れたことは大変よかったです。もちろん、天王寺動物園では、たくさんの動物たちの生活を見ることができ、とても楽しかったです。



竹取公園【1年生】

1年生は電車と路線バスを使って竹取公園に行きました。乗り物の中でのマナーを守りながらみんなでわくわくしながら到着した公園。遊具やボール遊びでいっぱい走り回った子どもたちは、お弁当の時間が待ち遠しかったようです。

おなかがいっぱいになった後は「秋みつけ」です。落ち葉やどんぐりをたくさん見つけとてもうれしそうでした。見つけたどんぐりは生活や図工でどんなものに変身するのでしょうか。お天気もよくみんなで楽しい時間を過ごすことができた一日でした。



いのちの教育プログラム【2年生】



春の校外学習では、うだアニマルパークで「私たちと動物のつながり」について学習しました。11月7日(火)は、そのつづきで、動物と私たちの「いのち」は同じであることと、自分や友だちの心臓の音を聴いたり、動物にも心があることを学習しました。



芸術鑑賞会



11月14日(火)、芸術鑑賞会をしました。今年は、人形劇団京劇のみなさんから「とどろヶ淵のメッケ」という人形劇を鑑賞しました。体育館に人形劇のステージを設けるため、全校児童を2つに分けて行いました。

人形たちの動きはもちろんのこと、そのストーリーとセリフのテンポのよさが、子どもたちをしっかりと引き付けていました。特に、メッケやヨッシャの動きやセリフには反応して、子どもたちの声が劇場内に響いていました。

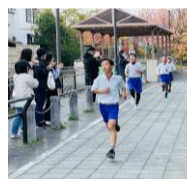
京劇のみなさん、ステキな劇を見せていただき、本当にありがとうございました。



かけあし練習のようす

マラソン大会

6年生



1年生



11月24日(金)は、絶好のマラソン日和になりました。11月から始めました「かけあし練習」には、私も子どもたちと一緒に走りました。私は、走るのが苦手なので、1周目は5・6年生と、2周目は3・4年生と、3周目からは1・2年生と走ること、何とか4日間、練習に参加できました。

写真は、「かけあし練習」とマラソン大会当日の様子です。学年ごとにスタートします。スタート後は、運動場のトラックを2周走り、南門から出て校区内のコースを走ります。今年から新しいコースになりましたが、コースを間違えることなく、「かけあし練習」で積み上げた『自分のペース』で目標タイムをめざして一生懸命に走っていました。

コースわきには、保護者や地域の方々の子どもたちに声援を送っていただく姿がたくさんありました。ありがとうございます。そして、何よりも、PTA役員の皆様には、子どもたちの安全対策として、街頭指導にご協力をいただきました。おかげさまで、事故なくマラソン大会を終えることができました。ありがとうございます。

2年生



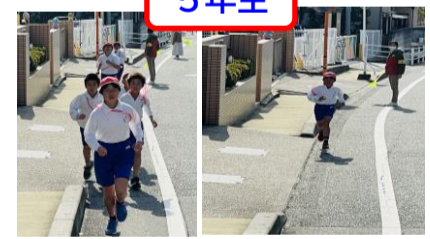
3年生



4年生



5年生



奈良県小学生陸上競技記録会



走り幅跳び



走り高跳び



4×100mリレー

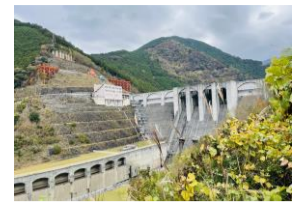


200m走

11月11日(土)、橿原公苑陸上競技場において、奈良県小学生陸上記録会が開催されました。本校からは、17種目、延べ44名の児童が出場しました。どの選手も、自己ベストの更新を目指して競技に挑んでいました。本校の児童のうち、2名が出場した種目で優勝しました。おめでとう!!



未来を担う児童からの手紙



11月19日(日)、奈良県川上村のやまぶきホールにおいて、「大滝ダム管理開始10周年記念式典」が開催されました。

下田小学校では、4年生の校外学習で吉野川分水のダムの役目や大切に守られている自然について学ぶために、「大滝ダム」と「森と水の源流館」に行きます。そして、事後学習において学んだことを「大滝ダム見学新聞」としてまとめます。

昨年度の新聞のコンテストにおいて、本校の児童が奈良県知事賞を受賞したことにより、この日の記念式典において「未来を担う児童からの手紙」という題でメッセージを発表することになりました。

自分の考えを分かりやすく述べていることは当然ですが、私が心を打たれたのは、「インターネットを使えば、大滝ダムのことが簡単に調べられますが、実際に大滝ダムへやってきて見たり聞いたことにより、実感がわきました。だから、多くの人たちに大滝ダムを訪ねてほしい。」と述べていたことです。改めて、子どもたちが直接体験することの価値と意味と大切さを考えさせられました。

創立記念日を迎えた下田小学校へ

下田小学校の創立記念日の話を聞いて、1年生の児童が「お祝いの手紙」を校長室に持ってきました。私は、びっくりしました。手紙を読みました。読みながら、目頭が熱くなりました。手紙には下田小学校の絵が添えてありました。私は、とても嬉しくなりました。

下田小学校の子どもたちが、どの子もこんな気持ちになったらいいなと思いました。私は、下田小学校の子どもたちを誇りに思います。



全校朝会のおはなし【12月4日】

みなさん、おはようございます。

今日は、「相互理解、寛容」について、お話します。

1~4年生のみなさんには難しいところがありますので、担任の先生は子どもたちに合わせて説明を付け足してください。1・2年生のみなさんは、例えば、友だちの意見や考えが、「あれ、私の意見や考えと違うな?」と感ずることはありませんか?

その時のことを思い出して、「自分の意見や考えと違う人がいるんだ」ということを忘れないでください。

そして、だからこそ、「相手の意見や考えをしっかりと聞こう」という気持ちを大切にしてください。

3・4年生のみなさんは、1・2年生より一歩進めて考えましょう。

みなさんは、「自分の意見や考えと違う人がいるんだ」ということを知っていますし、わかっています。

でも、時と場合によっては、自分とは違う意見や考えを受け入れられない時がありますね。

その結果、自分とは違う意見や考えの友だちともめたりけんかになることがあります。

だから、2つのことを心がけましょう。

1つは、自分の意見や考えを相手にわかるように伝えましょう。

もう1つは、相手の意見や考えをしっかりと聞いて、どこが違うのか、どんな理由で違うのかを考えるようにしましょう。

5・6年生のみなさんは、さらに一歩進めて考えます。

みなさんは、相手の意見や考えを素直に聞き、自分の意見や考えとのちがいを理解することができます。

でも、今まで以上に自分の意見や考えを、しっかりと持っているため、異なる意見や考えを受け入れられない時があります。

だから、なぜそのような考え方をするのかを、今まで以上に、相手の立場に立って考えることが大切になります。

そこで、2つのことを心がけましょう。

1つは、自分とは違う意見や考えを持つ人から学ぼうとする心を育てましょう。

もう1つは、自分とは違う意見や考えを受け入れる広い心や相手の過ちを許す寛大な心を育てましょう。